

7. 外部評価委員会 - 2 における評価について

16:40 ~ 16:55

出席者： 外部評価委員会委員(6名)

長友 恒人 学長

【概要】

奈良教育大学では、研究に関する外部評価の一環として、第1期中期目標期間の教育研究の状況の評価結果の確定に際して提出が必要となる『卓越した水準にある業績(S S)』(平成20、21年度)候補業績資料1件に対する評価を依頼することとした。

評価の方法としては、上記提出資料に記載する内容(氏名、タイトル、雑誌名、巻、ページ、掲載年、S Sと判断した理由：第三者による評価結果や客観的指標)の他、当該研究論文全文の写しと、この研究の背景や意義を解説した関連資料を事前に各委員に配付し、書面審査を依頼した。

3月30日(火)の外部評価委員会 - 2では、各委員から1人ずつ、この候補業績への評価をご発言いただき、教育大学の研究としての独自性や、教員養成への活用の可能性・社会的意義、第三者評価・客観的指標に関する判断等、様々な視点からの有益なコメントを得た。

今後、これらの評価を元に学長がS Sとして提出するかどうかの判断を行う予定である。

